

ゼロからWebページを作る 「第一歩」

いくらHTMLやCSSを学習しても、ゼロから、手本がない状態からページを作るのはなかなか難しいですね。そのためにはHTMLタグやCSSの知識があることはもちろんですが、コーディングに入る前の作業と考え方を理解している必要があります。ゼロからページを作れるようになる第一歩として、基本的なコンセプトを見ていくことにしましょう。

デザインを分割し、小さなパーツに分解する

実践的なWebサイト開発では、デザイナーから渡されたデザインを見ながら、正確にそれを再現するHTMLやCSSのソースコードをほぼゼロから書く能力が必要になります。どうすればゼロから書けるようになるのでしょうか？

実は、HTMLやCSSを書くためのデザインの見方があります。その見方の一番重要な点は、コードが書けるようになるまでデザインを分割して、より小さくて、単純なパーツに分けることです。HTMLやCSSは、そうして分割したパーツごとに少しずつ書いていきます。

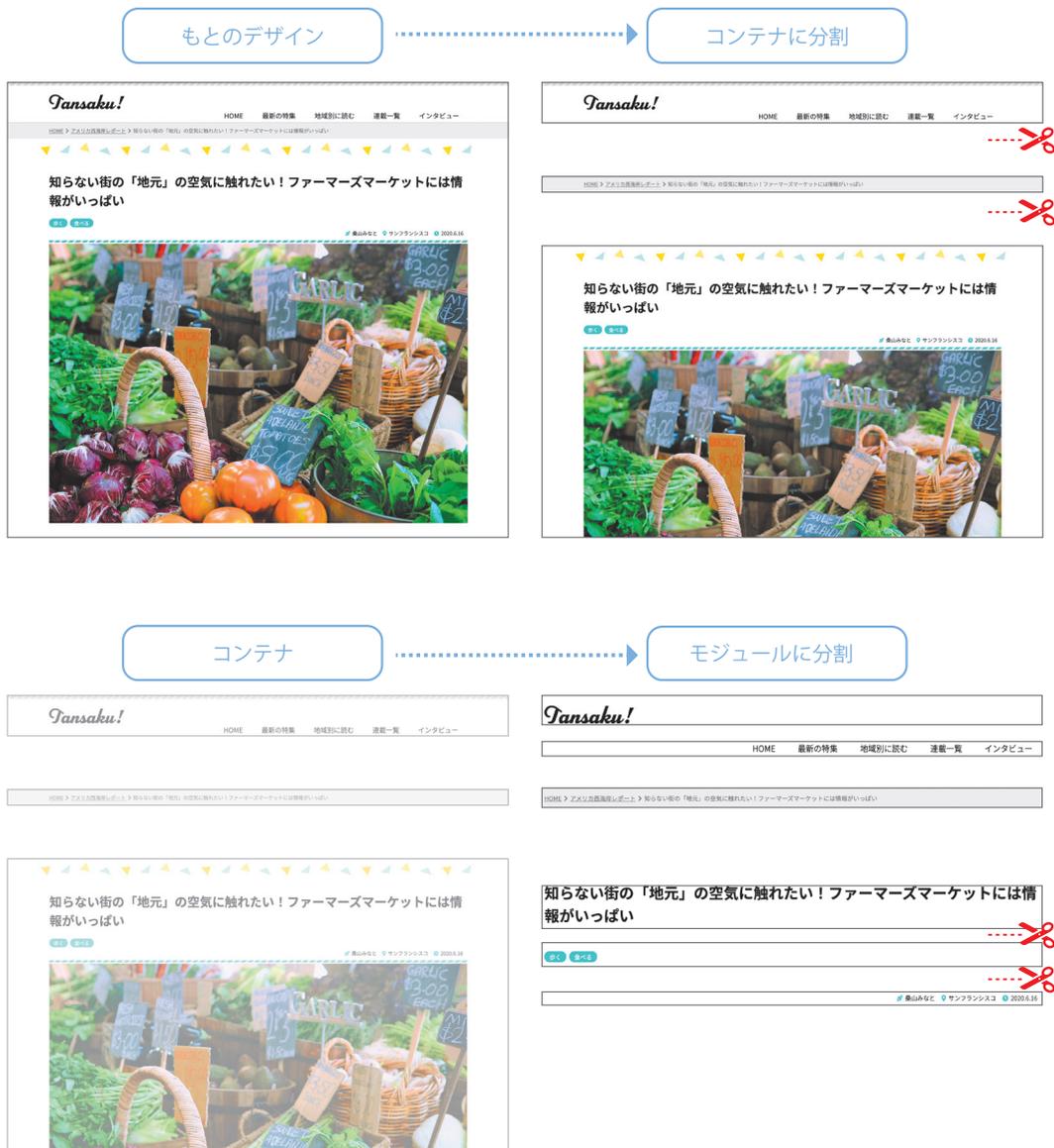
ページ全体のデザインを細かいパーツに分割することにより、このページをWebページにするにはどんなHTML/CSSを書けばよいかという大きくて漠然とした悩みを、このパーツをHTML/CSSにするにはどうすればよいかという、もっと小さくて手のつけやすい、具体的な作業目標に変えることができます。このデザインの分割作業ができることこそが、ゼロからHTML/CSSを書くのに必要な能力なのです。

コンテナとモジュール

本書では、デザインを分割してできたパーツのことを「コンテナ」や「モジュール」と呼んでいます。コンテナやモジュールについては1冊を通して詳しく説明しますが、ここでは、このように考えておいてください。

- コンテナ → 複数のモジュールをまとめ、ページレイアウトの大まかな外枠を作るもの
- モジュール → ページを構成する最小単位のパーツ

▼ デザインの分割例



デザインをコンテナやモジュールに分割し、それらをもとにHTMLやCSSをコーディングしていくと、必然的にHTMLやCSSのソースコードもパーツ化されるようになります。ソースコードがパーツ化されるようになるとコードが書きやすくなるだけでなく、ほかにもいろいろな利点が生まれます。

■ ソースコードを使い回せる

ソースコードがパーツ化できると、似たような部分に使い回せるようになります。作業効率がアップします。

■ レスポンシブデザインに不可欠

モバイル端末でもPCでも、画面サイズに合わせて最適のレイアウトでページを表示するのがレスポンシブデザインです。レスポンシブデザインでは画面サイズに応じてページの一部のレイアウトを変更したり、部分的に表示・非表示を切り替えたりすることがあります。こうした処理をするにはHTML/CSSがパーツ化されていることが不可欠です。

■ 最新のWebサイト開発・運営に対応しやすい

最新のWebサイト開発や運営では、アクセス状況などに応じてコンテンツの順番を入れ替えたり、部分的にデザインを作り替えたりすることがあります。HTMLやCSSが分割されていると、こうした変更にも柔軟に対応できます。



本書で取り上げるページの概要

本書では、デザインからWebページを完成させるまでの作業プロセスを紹介します。デザインを分割するときの考え方や、分割してできたコンテナやモジュールをHTML/CSSにする際のテクニックを中心に、ページを作るために必要な知識を取り上げています。

作例として4種類のページを用意してあります。すべてのページがレスポンシブデザインに対応しています。それぞれのページを簡単に見てみましょう。

■ 記事ページ (post.html)

テキスト主体の記事ページです。現在のWebサイトではよく見かけるタイプの、シングルコラムの比較的シンプルなレイアウトです。標準的なテキストの配置や装飾、画像と組み合わせるテクニックなど、多種多様なモジュールを取り上げています。本書ではこのpost.htmlを作成する手順を、Chapter 2～5で紹介します。

▼ 記事ページ

Tansaku! HOME 最新の特集 地域別に読む 連載一覧 インタビュー

HOME > アメリカ西海岸の「地上」> 知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい

知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい

● 中山みなと ● サンフランシスコ ● 2024.16

ファーマーズマーケットで見つけた「地元」の味

サンフランシスコは、レトロなケーブルカーや真っ赤なゴールデンゲートブリッジなど、青い空に輝く観光スポットがたくさんある。それらを思い切り楽しむのももちろんいいけれど、もっと普通の「地元」っぽい空気を感じてみたかったので、ファーマーズマーケットに行ってみた。

地域の子どもたちもいつにもぎわっています。

それは特に面白そう！とても興味があります。大人も入れますか？

もちろんです。絵を描いたりアニメーションを作ったりロボットを操作したり楽しい体験がたくさんできますからぜひ試してみてください。

ちょうど最近、子供のテクノロジー体験について興味を持っていたのでぜひ行ってみたいですね。思いがけず情報を得て、急遽旅程を一部変更することに決定。こんな情報に出会えたのもふりかかったカフェのおかげですともう嬉しい。

Profile

中山みなと
大手出版社の編集者を経てライターとして独立。絵本、児童文学に詳しく、小学校の教員免許を持っているため、絵本作家や教育関係者へのインタビュー経験が多い。現在シフトに長期滞在中で、Tansaku!では「アメリカ西海岸レポート」を連載している。

探索情報 募集中！

10th Anniversary 記念プロジェクト開催中

Follow Us!

Tansaku! HOME 最新の特集 地域別に読む 連載一覧 インタビュー

© Tansaku! All rights reserved.

Tansaku!

知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい

● 中山みなと ● サンフランシスコ ● 2024.16

ファーマーズマーケットで見つけた「地元」の味

サンフランシスコは、レトロなケーブルカーや真っ赤なゴールデンゲートブリッジなど、青い空に輝く観光スポットがたくさんある。それらを思い切り楽しむのももちろんいいけれど、もっと普通の「地元」っぽい空気を感じてみたかったので、ファーマーズマーケットに行ってみた。

地域の子どもたちもいつにもぎわっています。

それは特に面白そう！とても興味があります。大人も入れますか？

もちろんです。絵を描いたりアニメーションを作ったりロボットを操作したり楽しい体験がたくさんできますからぜひ試してみてください。

ちょうど最近、子供のテクノロジー体験について興味を持っていたのでぜひ行ってみたいですね。思いがけず情報を得て、急遽旅程を一部変更することに決定。こんな情報に出会えたのもふりかかったカフェのおかげですともう嬉しい。

Profile

中山みなと
大手出版社の編集者を経てライターとして独立。絵本、児童文学に詳しく、小学校の教員免許を持っているため、絵本作家や教育関係者へのインタビュー経験が多い。現在シフトに長期滞在中で、Tansaku!では「アメリカ西海岸レポート」を連載している。

探索情報 募集中！

10th Anniversary 記念プロジェクト開催中

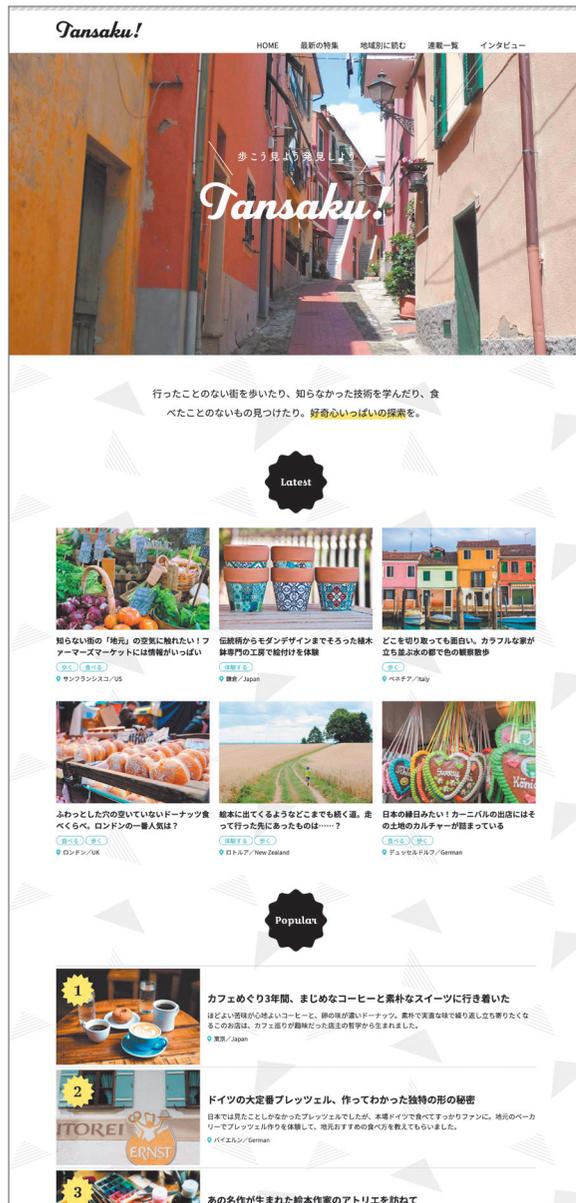
Follow Us!

Tansaku! HOME 最新の特集

■ ホームページ (index.html)

Webサイトのホーム(トップ)ページです。大きな画像を表示したり、写真とテキストを組み合わせた「カード」を縦横に並べたり、典型的なホームのページでよく使われるテクニックを多数使用しています。index.htmlはChapter 6で取り上げます。

▼ ホームページ



■ 2カラムレイアウトのページ (sidebar-post.html)

sidebar-post.htmlは、パソコンのブラウザで表示するとき、つまり画面幅が広いときに、2カラムレイアウトになるページです。画面幅が狭いモバイルで表示したときはシングルカラムになります。情報量が多いページで使われるテクニックを紹介しています。sidebar-post.htmlはChapter 7で取り上げます。

▼ 2カラムレイアウトのページ



3-1 モジュール

コンテナの作成が完了したら、次はモジュールを組み込んでいきます。モジュールとは、コンテナに含まれるコンテンツを小さく分割して部品にしたものです。小さい単位で考えることでHTMLやCSSを書きやすくし、また再利用できるソースコードにしやすくする効果があります。

デザインを確認する

この章では、コンテナに分割した記事ページ (post.html) のメインコンテナの中身をモジュールに分割していきます。

▼これからモジュールに分割するメインコンテナ

知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい



ファーマーズマーケットで見つけた「地元」の味

サンフランシスコは、レトロなケーブルカーや真っ赤なゴールデンゲートブリッジなど、街の空気に慣れ親しんだ観光客がたぐひなくいる。それらを思い起こしたのもあるかもしれない。もっと詳細な「地元」っぽい空気を感じたいのであれば、ファーマーズマーケットに行ってみよう。

まず目に入るのは、さまざまな種類の野菜、豆腐で出来た新しい惣菜、日本のおいしい漬物や、日本のおいしいお菓子など盛りだくさんの見聞が広がる。

それは特に面白そう！でも興味があります。大人も入れるんですか？

もちろんです。最も面白いアクションを持ってもらうロボットを操作し、より楽しい体験がとくくみできますからぜひ入れてみてください。

ちょうど最近、子供のテクノロジー体験について興味を持っていたのでぜひ調べてみたかった。面白いはずな体験を持って、友達と一緒に体験することによって、こんな体験は大人も楽しめるという発見があったのでぜひ聞いてほしい。

Profile

轟山みなと
大手出版社の編集者を経てライターとして独立。記者、児童向けに詳しく、小学校の教員免許も持っている。また、編集者やデザイナーとして、小学校の教員免許も持っている。現在はフリーランスでライターとして活躍中。Tamaishiでは「アメリカ西海岸レポート」を担当している。

知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい



ファーマーズマーケットで見つけた「地元」の味

サンフランシスコは、レトロなケーブルカーや真っ赤なゴールデンゲートブリッジなど、街の空気に慣れ親しんだ観光客がたぐひなくいる。それらを思い起こしたのもあるかもしれない。もっと詳細な「地元」っぽい空気を感じたいのであれば、ファーマーズマーケットに行ってみよう。

まず目に入るのは、さまざまな種類の野菜、豆腐で出来た新しい惣菜、日本のおいしい漬物や、日本のおいしいお菓子など盛りだくさんの見聞が広がる。

それは特に面白そう！でも興味があります。大人も入れるんですか？

もちろんです。最も面白いアクションを持ってもらうロボットを操作し、より楽しい体験がとくくみできますからぜひ入れてみてください。

ちょうど最近、子供のテクノロジー体験について興味を持っていたのでぜひ調べてみたかった。面白いはずな体験を持って、友達と一緒に体験することによって、こんな体験は大人も楽しめるという発見があったのでぜひ聞いてほしい。

Profile

轟山みなと
大手出版社の編集者を経てライターとして独立。記者、児童向けに詳しく、小学校の教員免許も持っている。また、編集者やデザイナーとして、小学校の教員免許も持っている。現在はフリーランスでライターとして活躍中。Tamaishiでは「アメリカ西海岸レポート」を担当している。

モジュールはコンテンツを細かいパーツに分けたもの

各コンテンツに含まれる中身を、意味のあるまとまりごとに小さなグループにしたものを、本書では**モジュール**と呼んでいます。デザインをモジュールに分割することにより、さまざまな利点があります。1つはもちろん、HTMLやCSSが書きやすくなることで、このためだけでもモジュール化する価値があります。それに、細かく分割することにより再利用しやすいソースコードが書けるので、同じようなパーツが出てきたときにほぼコピー＆ペーストで済む可能性が高まります。

それだけではありません。現在のWebサイトは、書いたHTML/CSSをそのまま公開するとはかぎりません。更新がしやすいようにCMSと呼ばれるプログラムを利用することも多く、そうしたプログラムに組み込むためにはHTMLを細かく部品に分ける必要があります。ページのデザインがモジュール化されていれば、CMSへの組み込み作業もスムーズになります。そのほか、Webサイトがどれだけ見られているかアクセス解析をするときや広告を挿入するときには専用のタグを埋め込むことがありますが、モジュール化によってHTMLが整理されれば、タグの埋め込み作業も効率的に行えます。

この章では、メインコンテンツに含まれるコンテンツをモジュールに分割していきます。さっそくデザインを見ながら、どんな単位でモジュールに分割していくのか見ていきましょう。

まずは大きな単位で分割する

コンテンツ内のコンテンツをモジュールに分割するときにははじめにすることは、コンテンツを大きく分割することです。コンテンツの中で幅が大きく変わったり、適用される背景色、背景画像が変わったりする部分があるときは、それぞれをグループ化します。

Chapter 2で分割してできたメインコンテンツの中に含まれるコンテンツには、ページ上部の幅が広いところと、それより下の幅が狭いところがあります。まずはこの、幅が切り替わるところで分割してグループ化します。また、メインコンテンツの一番下の部分には、この記事を書いた人のプロフィールが掲載されている、囲みのボックスがあります。この部分は、ほかの記事のページでも同じものが載るはずだと考えて、ここも分割してグループ化します。

最終的にメインコンテンツは大きく3つのパートに分割されます。それぞれに名前を付けておきましょう。

- ポストヘッダー^{※1}
- ポストコンテンツ
- ポストフッター

※1 名前の「ポスト」は「記事」の意味です。クラス名を付けるときに英単語のほうが使いやすいので、記事ではなくポストと命名しました。

▼ コンテンツを大きく3分割するモジュール



知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい

農山みなと | サンフランシスコ | 2020.6.16

ファーマーズマーケットで見つけた「地元」の味

サンフランシスコは、レトロなケーブルカーや真っ赤なゴールデンゲートブリッジなど、美しい観光スポットがたくさんある。それらを思い切り楽しむのももちろんいいけれど、もっと普通の「地元」っぽい空気を感じてみたかったの。

まず目に入るのはカラフルな野菜や果物。日本では見られない産物や、日本のものと同じで売られているけれどちょっと違う種類の野菜などを見つけては、どんな風に食べるのかを聞いてみる。「このまま食べればいいんだよ」と味見をさせてくれたり、簡単なレシピを教えてくれたり、マーケットに立つ味屋さんはとても気さくな。買った産物をその場でカットしてもらって、どんな料理にしてもいいから買いたくなってしまったのがこれだけ、他

→後で記事を読んでいるんですよ！

いいえ、子供向けの博物館で、ワークショップの運営をしています。

え？子供向け専用の博物館がサンフランシスコにあるんですか？

いくつかありますよ。私が働いているのは、コンピューターを使ったいろいろなクイズ活動ができる小さな博物館です。地域の子供たちでいつもにぎわっていますよ。

それは特に面白そう！とても興味があります。大人も入れるんですか？

もちろんです。絵を描いたりアニメーションを作ったりロボットを操作したり楽しい体験がたくさんできますからねぜひ来てみてくださいね。

ちょうど最近、子供のテクノロジー体験について興味を持っていたのでぜひ行ってみたいとなった。思いがけず新情報を得て、急遽旅程の一部変更することに決定。

Profile

農山みなと
大手出版社の編集者を経てライターとして独立。絵本、児童文学に詳しく、小学校の教員免許を持っているため、絵本作家や教育関係者のインタビュー経験が多い。現在シフトに長期滞在中で、Tansaku!では「アメリカ西海岸レポート」を連載している。



知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい

農山みなと | サンフランシスコ | 2020.6.16

ファーマーズマーケットで見つけた「地元」の味

サンフランシスコは、レトロなケーブルカーや真っ赤なゴールデンゲートブリッジなど、美しい観光スポットがたくさんある。それらを思い切り楽しむのももちろんいいけれど、もっと普通の「地元」っぽい空気を感じてみたかったの。ファーマーズマーケットに行った。

まず目に入るのはカラフルな野菜や果物。日本では見られない産物や、日本のものと同じで売られているけれどちょっと違う種類の野菜などを見つけては、どんな風に食べるのかを聞いてみる。「このまま食べればいいんだよ」と味見をさせてくれたり、簡単なレシピを教えてくれたり、マーケットに立つ味屋さんはとても気さくな。買った産物をその場でカットしてもらって、どんな料理にしてもいいから買いたくなってしまったのがこれだけ、他

→後で記事を読んでいるんですよ！

いいえ、子供向けの博物館で、ワークショップの運営をしています。

え？子供向け専用の博物館がサンフランシスコにあるんですか？

いくつかありますよ。私が働いているのは、コンピューターを使ったいろいろなクイズ活動ができる小さな博物館です。地域の子供たちでいつもにぎわっていますよ。

それは特に面白そう！とても興味があります。大人も入れるんですか？

もちろんです。絵を描いたりアニメーションを作ったりロボットを操作したり楽しい体験がたくさんできますからねぜひ来てみてくださいね。

ちょうど最近、子供のテクノロジー体験について興味を持っていたのでぜひ行ってみたいとなった。思いがけず新情報を得て、急遽旅程の一部変更することに決定。こんな情報に出会えたのもふりかかったらカフェのおかげでとてもうれし。

Profile

農山みなと
大手出版社の編集者を経てライターとして独立。絵本、児童文学に詳しく、小学校の教員免許を持っているため、絵本作家や教育関係者のインタビュー経験が多い。現在シフトに長期滞在中で、Tansaku!では「アメリカ西海岸レポート」を連載している。

ポストヘッダー

ポストコンテンツ

ポストフッター

「3-3 グループ化モジュールの特徴と組み込み」

こうして分割した3つのパートをまとめてグループ化モジュールと呼ぶことにします。グループ化モジュールは、幅や背景を設定するために使用します。

3-2

メインコンテンツを
モジュールに分割する

それぞれのグループ化モジュールに含まれるコンテンツを、さらに細かくモジュールに分割します。

ポストヘッダー内のモジュール

ポストヘッダーの中身をモジュールに分割します。モジュール分割の仕方に絶対的な答えはありません。みなさんならどう分割するか、デザインを見ながらまずは考えてみてください。

本書では次のように分割しました。すべてのモジュールのソースコードを紹介しますが、重要性や難易度などによって取り上げる順番が前後しますので、図中のサンプル番号も参照してください。

▼ ポストヘッダー内は4つのモジュールに分割

知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい



知らない街の「地元」の空気に触れたい！ファーマーズマーケットには情報がいっぱい



- 1 「3-4 記事タイトル」
- 2 「3-12 タグとカテゴリー」
- 3 「3-13 テキストの先頭にアイコン」

- 4 「3-14 ボックスに背景画像を適用」
- 5 「3-9 画像」